

事業所名		みらすくキッズHOME				支援プログラム		作成日		7	年	2	月	27	日
法人（事業所）理念		発達が気になる。つまづきのあるお子さまに沿った日常生活に必要とする個別・集団訓練を行い、お子さまの成長に責任を持って保護者様が安心できる効果的なサポートを行います。													
支援方針		・日常生活や集団生活に必要な知識・技術・自立に向けて本当に必要とする療育を行います。 ・お子さまが伸び伸びとリラックスできる環境を整え、障害の状態やニーズに応じた配慮を行い社会との交流の支援を目的としています。 ・体験や経験、成功体験のできる活動を取り入れできることを増やしていきます。また地域やご家庭、関係機関との連携に取り組んでいきます。													
営業時間		9	時	0	分から	17	時	0	分まで	送迎実施の有無		あり なし			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・毎朝の検温、体調観察を行いながら1人1人の健康状態を把握します。 ・トイレトレーニング、手洗い、着脱、うがい、お食事、午睡等、基本的な生活リズムの習得支援。 ・活動や遊びに静と動を分けたメリハリある生活活動、お食事やおやつ作りを通し食育。時間や空間を本人に分かりやすく絵カードでの視覚的スケジュールの確認を行っていきます。													
	運動・感覚	・音楽やピアノ、音に合わせて体を動かすリズム遊びや運動あそび。 バランスボール、跳び箱、鉄棒、トランポリン、指先トレーニング、感覚遊び、縄跳び、ボール遊び、英会話リトミックなどの室内遊び、公園・お散歩など体力の向上を行います。													
	認知・行動	・視覚的、聴覚、触覚、感覚を活用し、認知機能の発達を促す支援を行います。 始まりの会での日付・曜日・天気・活動内容を視覚的スケジュールで確認。小集団のルールあそび、ブロック、おままごと遊び、絵本読み聞かせ、屋外活動。 日々の活動や学習課題、形、大小、数量、長さ、重さ、色の習得等、支援を行います。													
	言語コミュニケーション	相手のお話を理解したり、自分の気持ちを伝えたりするなど、支援員が間に入り気持ちを言語表出。言葉を覚えて声に出していくことや、指差し・身振り・サイン・絵カードの活用、コミュニケーション手段を適切に活用し、意思の伝達が伝えられるよう支援します。													
	人間関係社会性	・お友達や、人との関わりを形成。理解と行動の調整をしながら、感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊び、役割のある遊びルールを守って遊ぶ共同遊び、支援員が間に入りながら集団遊びを通して、少しずつ社会性の発達を支援していきます。 ・イベントや他事業所との交流。施設へのお買い物学習や様々な人と触れ合い気持ちや情動の調整ができるよう支援します。													
家族支援		保護者様の困りごとや悩みごとの軽減や、その場での助言・個別面談・家族会・オンライン等、お子さまに関するご相談も随時受け付けています。必要な時は関係機関とも連携を取りながらサポートいたします。						移行支援		保育園や幼稚園、他事業所その他関係機関と連携を図り、療育以外での日常生活の困り事などを共有し、保育園・幼稚園・小学校へ完全移動する場合、情報共有と安定した生活が送れるようサポートします					
地域支援・地域連携		お子さまが通う保育園・幼稚園との情報共有や連携、調整。支援方法や環境の調整を相談援助に取り組んでいきます。相談支援事業所、併用先障害児通所支援事業所との連携、自治体との会議への参加を積極的に行っていきます。						職員の質の向上		事業所内での研修や、外部の研修、お子さまの支援内容について意見交換、見直しなどにも取り組んでいます。					
主な行事等		・初詣・節分・ひな祭り・卒所式・進級式・夏祭り・プール遊び・敬老交流会・お別れ遠足・ハロウィン・クリスマス会・お誕生日会・保育参観・保護者会・避難訓練・おやつ作り・カレー作り・公共機関のバスを利用してお出かけ・お買い物学習・消防見学・交通安全教室・モノレール乗車体験・色彩心理カラーセラピー・英会話													